

令和7年度			学校評価計画表(案)			五條市立五條中学校		
学校教育目標		夢・志をもち、社会を「生き抜く力」を育む ～ 自立・自律・自学 ～					総合評価	
運 営 方 針		・小中間及び家庭との連携を軸とした学習活動の工夫から基礎・基本の定着を図ると共に、主体的・対話的で深い学びにつながる授業の工夫をすすめる。 ・自尊感情をはじめ自己有用感および自己効力感の向上により非認知能力を伸ばし、一人一人が「来てよかった、明日も行こう、行きたい」と言える学校教育の推進に努める。 ・運動を通した体力の向上を図ると共に、健康で安全な生活習慣を確立し、心身共に、たくましい生徒の育成に努める。 ・あいさつ運動をはじめ、防災活動やボランティア活動などPTA及び自治会等地域組織との協働・参画を図る。 ・教職員の資質・能力の向上を図り、働き方改革を推進する。						
令和6年度の成果と課題		本年度の重点目標		具 体 的 目 標				
○基礎学力定着に向け教員はわかりやすい授業への取り組みを推進している。確認方法として、生徒アンケートで「めあて」「ふり返り」の定着度についての項目を設ける。 ○生徒会を中心に、生徒達が積極的に行事や委員会活動に参加できている。また、個に寄り添う生徒指導により、生徒達のほとんどが落ち着いた学校生活を送ることが出来ている。 ○●中部学園として合同研修や研究授業に取り組み、小中一貫教育を推進することができた。しかし、取り組む中でまだまだ改善点も挙げられているので、コーディネーターを中心により良い形となるように検討を進める。 ●家庭学習の習慣化の取組がまだまだ不十分であるため、今年度も小中の共通の課題として取り組みを進める。 ●メディアリテラシーについての危険性を学習する取り組みを進める。		◎確かな学力の育成		○基礎学力の定着を目指した授業の工夫				
				○家庭学習の習慣化				
				○小中一貫教育による系統性及び連続性を持たせた学習活動の工夫				
◎豊かな心の育成		◎豊かな心の育成		○自尊感情をはじめ自己有用感および自己効力感の育成				
				○行事や生徒会活動を通じた生徒の自主性及び主体性の涵養				
◎活力ある心身の育成		◎活力ある心身の育成		○運動を通した体力の向上				
				○健康・安全教育の充実				
◎特色ある学校づくり		◎特色ある学校づくり		○小中で一貫した地域と連携したふるさと学習の取り組みの構築				
				○児童・生徒会活動等の合同実施を通じた児童・生徒の育ち				
				○コミュニティスクールの推進				
評価項目	具体的目標 (評価小項目)	具体的方策・評価指標		自己評価結果		成果と課題(評価結果の分析)	改善方策等	学校関係者評価(結果・分析)及び改善方策
◎確かな学力の育成	○基礎学力の定着を目指した授業の工夫。	・非認知能力の育成を目指す授業の構築 ・学習場面での「めあて」「振り返り」を大切にし、わかりやすい授業の実施(8割以上) ・ICTを活用した分かる授業の実施 ・朝読書・図書館の活用による読書習慣の定着(貸出目標3冊)						
	○家庭学習の習慣化	・すららネットの活用による家庭学習時間の習慣化(1・2年は1時間、3年は2時間、目標時間の8割)						
	○小中一貫教育による系統性及び連続性を持たせた学習活動の工夫。	・小中合同による授業研究等研修の実施(学期1回) ・小中合同研究部会の取組の実施(学期1回) ・教員の相互派遣による児童生徒への授業の実施(年1～2回)						
◎豊かな心の育成	○自尊感情をはじめ自己有用感および自己効力感の育成。	・人権教育・道徳教育の充実に向けた研修の実施(年1回) ・生徒一人ひとりに寄り添う生徒指導の充実						
		・インクルーシブ教育の推進 ・個に応じた特別支援教育の充実(月1回) ・スクールカウンセラー等の専門家と連携した生徒指導の推進(学期1回)						
	○行事や生徒会活動を通じた生徒の自主性及び主体性の涵養。	・体育大会や合唱コンクール等行事への取り組みを通した学級でのなかま作りの推進。(楽しみにしている学校行事がある9割以上)						
		・生徒会中央委員会が主体となって実施する行事及び委員会活動の企画運営の充実(学期1回) ・生徒会各種委員会活動の活性化(月1回)						
◎活力ある心身の育成	○運動を通した体力の向上	・部活動を通した体力づくりの推進(加入率8割以上) ・拠点校方式による部活動運営の整備						
	○健康・安全教育の充実	・交通安全教室の開催や避難訓練の実施等、安全・防災教育の充実(学期1回) ・SNSの使い方、薬物乱用防止教室の実施(年1回) ・警察と連携し、自転車通学生徒への安全指導の徹底(年1回) ・小中合同防災教育の推進(年1回)						
		・基本的生活習慣の定着(朝ご飯の摂取率8割以上) ・健康管理についての正しい理解と実践 ・食育の推進						
◎特色ある学校づくり	○小中で連携したふるさと学習の取り組みの構築。	・「ふるさと学習交流会」等児童生徒間の交流の機会の設定(年1回) ・「ふるさと学習」の系統化により、五條市の歴史や産業について知識や関心を深めた(8割以上)						
	○児童・生徒会活動等の合同実施を通じた児童・生徒の育ち。	・小中合同あいさつ運動等児童生徒会の交流の機会の充実(学期1回)						
		・新入学生徒への「体験入学」の実施等、交流授業の取組及び情報発信の実施(年1回)						
	○コミュニティスクールの推進	・五條中部学園としての学校運営協議会の運営(学期1回) ・パートナーシップ事業の活用による地域ボランティア活動の充実 ・PTA活動の活性化及び地域連携の推進						
今年度の成果と次年度への課題		[成果]				[課題]		